

会員の皆さまへ

今週も図書室からホットな情報をお知らせいたします。

■ 目次 ■

- 【1】JC図書室新刊図書リスト
- 【2】おすすめ図書ピックアップ！
- 【3】図書貸出ベスト5
- 【4】図書室からのお知らせ&お願い

=====
【1】JC図書室新刊図書リスト
=====

- 『47原則—世界で一番仕事ができる人たちはどこで差をつけているのか？』 服部周作
- 『アウシュヴィッツの図書係』 アントニオ・G・イトウルベ
- 『アンマーとぼくら』 有川浩
- 『＜インターネット＞の次に来るもの 未来を決める12の法則』 ケヴィン・ケリー
- 『君の名は。』 新海誠
- 『去就 隠蔽捜査6』 今野敏
- 『「戦争」を語る』 立花隆
- 『アースジャーナル Vol. 2 [特集]オイシイ・イナカ』
- 『nid -ニド- vol. 46 あらためて注目したい 江戸の知恵とセンス』
- 『ペン (pen) 2016年8月15日号 奇跡のホテル』
- 『あらかわ・すみだがわ (日本の川シリーズ)』 村松昭 児童書
- 『深海の生物 ポプラディア大図鑑』 児童書
- 『せなかのともだち』 萩原弓佳 児童書

◆ 新しく入った本(新刊以外)

- 『評価と贈与の経済学』 内田樹
- 『頂上決戦 警視庁公安部・青山望』 濱嘉之
- 『ヒトイチ 内部告発 警視庁人事一課監察係』 濱嘉之
- 『Aではない君と』 葉丸岳
- 『Ker 死神の刻印』 エメリー・シェップ

=====
【2】おすすめ図書ピックアップ！
=====

『アウシュヴィッツの図書係』 アントニオ・G・イトウルベ
1944年、アウシュヴィッツ強制収容所に秘密の図書館が作られた。
蔵書はたった8冊の本。14歳のユダヤ人少女ディタは図書係に任される。
本を持っているところを見つかれば処刑されるにも関わらず、
ディタは秘かに本を貸出し、1日の終わりに隠す。食べ物や武器にもならない、
死と隣り合わせの場所で、一体本が何の役に立つというのか。
人間が絶望のただなかにいるときの本の存在意義とは？
実話に基づく、感動の物語！

=====
【3】図書貸出ベスト5 (2016年4月-2016年8月)
=====

1. 『防諜捜査』 今野敏
2. 『マリコ、炎上』 林真理子

3. 『幸せになる勇気—自己啓発の源流「アドラー」の教え(2)』 岸見一郎・古賀史健
4. 『君はどこにでも行ける』 堀江貴文
5. 『サブマリン』 伊坂幸太郎

=====
【4】図書室からのお知らせ & お願い
=====

◆ **クリーニング袋大募集!**

ご不要になったクリーニングのビニール袋や透明の封筒などございましたら、図書室までお持ちください。

本のカバー作成に活用します。資源再利用の意味も含めてご協力いただければ幸いです。

◆ **退会される場合は:** 事務局で退会手続きを申請される前に、**借出し図書の返却**をお済ませになり、

会員カードに入金されている未利用貸出料**残金の払い戻し**を受けてください。

=====
その他詳しくは、<http://www.jckl.org.my/content.php?module=menu&id=26> をご参照ください。

ご不明な点などがありましたら、お気軽に図書室受付にお尋ねください。

図書室利用時間: 10:00-22:00 ※受付営業時間: 10:00-19:00

Email: library@jckl.org.my, Tel: 03-2274-8668 (日本語直通)

KL 日本人会図書室